

平成 28 年度 東海・北陸ブロック事業報告

1. 活動テーマ

「地域における保健師の保健活動に関する指針」を活用した保健活動の可視化と質の向上に向けた取り組み

2. 目的

- ・「地域における保健師の保健活動に関する指針」を活用した保健師活動の可視化に努め、活動の充実強化を図る。
- ・効果的な保健師活動や人材育成等の取り組み、各支部活動などについて情報交換し、ブロック活動及び各支部活動の充実を図る。

3. 実施状況

回	開催日	場 所	内 容
1	7月9日(土) 13:30～15:30	富山県民会館	【第1回理事・支部長会】 ・全国保健師長会理事会の報告 ・ブロック活動計画、ブロック研修会について ・各支部活動の情報交換
2	9月3日(土) 9:30～10:20	富山県民会館	【第2回理事・支部長会】 ・ブロック研修会について ・全国保健師長会活動及び各支部活動の情報交換
3	9月3日(土) 10:30～16:00	富山県民会館	【ブロック研修会】 参加者 82名 テーマ：地域の課題に向き合う保健師活動の展開 ～地域に責任を持った活動の可視化と強化を目指して～ 1 全国保健師長会の活動報告 報告者 全国保健師長会 青柳会長 2 研究報告 地域包括ケアシステム構築の推進にかかる保健師の役割に関する研究 報告者(研究班メンバー) 埼玉県狭山保健所 担当部長 斉藤富美代 氏 3 実践報告 (1)健康無関心層にまで届く健康づくりを目指して ～高浜町における「たかほま健康チャレンジプラン」の取り組み～ 報告者 福井県高浜町保健福祉センター 保健福祉課 課長補佐 越林いづみ 氏 (2)市町村保健師と協働した保健所保健師の母子保健活動 ～市町村保健師の気になる現象を発端とした保健活動の展開～ 報告者 岐阜県東濃保健所 健康増進課 保健指導係長 丹羽員代 氏 4 グループワーク テーマ：地域に責任を持った活動を可視化し強化するには ～組織の現状と課題解決に向け取り組みたいこと～

4. 結果・課題

- ・理事・支部長会では、ブロック内の交流を深めるとともに、全国保健師長会活動の伝達や各支部の現状や課題（会員数の拡大・支部活動の充実・統括保健師の配置や役割・人材育成の充実強化等）について情報交換を行う貴重な機会となった。
- ・研修会では、参加者が全国保健師長会の活動内容や活動意義を理解するとともに、先進的な実践報告から「地域に責任を持った保健師活動を可視化し強化する」にはどうあるべきかを学び、グループワークでは熱心に意見交換がなされた。参加者にとって満足度の高い有意義な研修会となった。

5. 支部活動の特徴

- ・東海・北陸ブロックは7県1市の8支部で構成され、会員数の拡大や会員の活動への参加、支部活動の充実が共通の課題となっている。各支部では、活動の活性化を図るために会員にとって魅力ある活動の工夫や未加入市町村への働きかけなどに努めている。
- ・ブロック活動では、理事・支部長会を年2回開催し、全国保健師長会活動の情報共有を図るとともに、各支部の現状や課題について情報交換を行い、各支部活動の充実に活かしている。

6. 委員・支部長

○理事	中嶋 寿絵	富山県新川厚生センター魚津支所
理事	柴川 ゆかり	豊田市健康部地域保健課
富山県	沼田 佳奈子	富山県高岡厚生センター
石川県	湯谷 幹恵	石川県リハビリテーションセンター、難病相談・支援センター
福井県	富士 光恵	福井県丹南健康福祉センター
岐阜県	北島 浩子	岐阜県岐阜保健所
三重県	湯浅 菜美	三重県健康福祉部医療対策局健康づくり課
愛知県	小川 百合子	愛知県瀬戸保健所
静岡県	深沢 和代	静岡県女性相談センター
名古屋市	安藤 恵理子	名古屋市子ども青少年局子育て支援部児童虐待対策室